

## 学び方の実践5

### 自分の意見を主張しよう **ディベート**

あるテーマについてみんなで考えを深めたい時に、「ディベート」をやってみよう！

ディベートはあるテーマに対するお互いの考えを主張しあう頭脳の戦いです。この話し合いは、ルールにしたがい、テーマに対する賛成派、反対派が互いの意見をじっくり聞き議論をかみ合わせて、意見を主張します。最後には、審判が（ジャッジ）によって勝負をつけますが、結果よりも過程の中でみんなの考えが深まっていくことが期待できるでしょう。

#### □論題の例

- ☆日本は死刑制度を廃止すべきか
- ☆原子力発電は推進すべきか
- ・明らかな見通しのないもの
- ・社会でも論争されているもの
- ・話し合ってみたくなるもの

#### ディベートの進め方

- ①賛成派立論・・・結論（賛成）、用語の定義（意味づけ）、問題分析、賛成理由  
具体策などを語ります。
- ②作戦タイム・・・反対派が賛成派の立論に対する意見をまとめるための作戦タイムです。
- ③反対派立論・・・結論（反対）を述べ、賛成派の考えの問題点や具体策を検証します。
- ④作戦タイム・・・双方が反論するための作戦タイムです。
- ⑤質問・・・相手の矛盾を引き出すための質問の時間をとります。
- ⑥反対派反論・・・賛成派の意見がまちがっていることを主張し、自分たちの意見が正しいことを主張する場です。
- ⑦作戦タイム・・・反対派の意見を聞いて、賛成派が次に述べることを整理する時間です。
- ⑧賛成派反論・・・反対派の主張に対する誤りを指摘し、自らの結論の正しさを主張する場です。

#### □ルール

- ①持ち時間は同じ条件にしてすすめること。
- ②賛成、反対のそれぞれの立場は議論をかみ合わせることに注意。  
特に「反論」では新しい論点を出してはならない。
- ③賛成派から始め、賛成派で終わるようにすること。

ディベートの表現方法

ディベートの話し方